



車内で販売されているオリジナルの限定ポストカード。

を眺めていたら、いつの間にかホームへ。流れる風景と美味しいグルメに酔いしれた約二時間の旅は、本当にあっという間で、なにより乗車スタッフの心のもったもてなしに魅了された。風景もメニューも季節ごとに変わるカフェトレイン。何度でも乗りた

に投函すれば、大切な人へ葉書が届くという。いよいよメインスポットの大三東駅に到着した。ホームに隣接する有明海は干満の差が日本一大きいことから、大三東駅は日本一海に近い駅といわれている。満潮時にはすぐ目の前に青い海が広がり、この風景を見るためだけに駅を訪れる人も多い。

ンカチに願い事や大切な人へのメッセージを書いて幸せを祈願するといふもので、一定期間掲げられたハンカチは神社に奉納されるといふ。ハンカチには「大学合格」や「健康で過ごせますように」というような自身の願いをはじめ、「みんな元気でいてくれてありがとう」と感謝を伝えるものや、大切な人の幸福を願うメッセージも見られ、幸せの黄色いハンカチが揺れる風景に、心が和んだ。

列

車は島原半島の海沿いを進む。ランチの後はお楽しみのスウィーツが次々と運ばれ、波佐見焼のカップに淹れられたコーヒーと一緒にいただく。途中、ワゴン車でのグッズ販売もあり、車内は賑やかな空気に包まれた。島鉄のオリジナルグッズはアイデア満載の面白いアイテムが多い。中でも気になったのは、カフェトレイン限定のポストカード。目を惹く美しい写真もさることながら、列車に設置してある黄色いポスト

次から次へ、 楽しみが めじろ押し！



アーモンド風味の生地にキャラメル風味の生クリームをサンドした「口之津みなとブッセ」。

島原産のイチゴやミカン、お茶を葛でまとめて冷凍した「葛フルーツキューブ」は、シャリッ&モチモチの食感。



普通入場券

島原鉄道
大三東駅
料金150円



客車内に立ち入ることは出来ません

黄色いハンカチに願い事を書くために、車で大三東駅を訪れる人も。大三東駅の切符は昔ながらの硬券切符だ。



大三東駅の停車時間は45分。ホームの前に広がる有明海の風景を楽しみながら、のんびりとした時間を過ごそう。



Shimatetsu Cafe Train



黄色いハンカチに願いを書いたり、ポストカードを送ったり…。カフェトレインの旅は大切な人を思い出すひとときでもある。